

## 審査基準

審査項目		審査内容	配点
大項目	小項目		
1 事業遂行能力 (10点)	業務経験	○過去に同様の業務又は類似の実績があり良好な実績を上げているか。知識経験等は豊富であるか。	5点
	業務実施体制	○運用開始予定日までに稼働が見込めるスケジュールを提示できているか。 ○適正かつ安定的に業務を遂行できる人員体制は確保されているか。 ○本市に開設する事務所には業務経験者や研修教育を受けた専任職員を終日配置しているか。	5点
2 寄附情報の管理 (10点)	情報連携	○各ポータルサイトで受け付けた寄附者情報（寄附者名、住所、連絡先、受付日、決済日、寄附金額等）及び返礼品情報（返礼品名、配送状況等）を一括で管理でき、随時閲覧可能であるシステムを提供することができるか。	5点
	セキュリティ	○個人情報等の漏えいを防止するための対策が講じられており、それが有効性のあるものとなっているか。	5点
3 具体的業務評価 (20点)	ポータルサイトの運営・管理	○ポータルサイトの返礼品紹介ページや特集ページ等を魅力的なものにすることができるか。（写真撮影及び記事の作成等） ○返礼品の追加・変更等を迅速に行うことができるか。	5点
	受発注及び在庫管理	○返礼品の在庫管理、発注、配送の手配及び管理を適正に行うことができるか。また、その状況を市と共有し、システム等で確認できるようになっているか。	5点
	寄附者及び返礼品提供事業者対応	○寄附者及び返礼品提供事業者からの問合せに柔軟かつ真摯に対応できているか。 ○苦情等が発生した場合に返礼品提供事業者をサポートして適切に対応できているか。 ○返礼品提供事業者と月1回以上の打ち合わせを行い、情報交換が行えているか。	10点

4 ブランディング力 (20点)	返礼品の企画・開発・拡充	<p>○総務省基準を遵守し、本市の特産品や観光に関する情報資源を収集し、魅力ある返礼品を企画・開発できるか。(佐賀牛や定期便、体験型メニューなど)</p> <p>○返礼品提供事業者の自立自走環境の構築のため、研修を開催するなど、販路拡大及び今後のビジネス拡大につなげる取り組みができるか。</p>	10点
	PR・プロモーション	<p>○ファン確保につながる提案ができているか。</p> <p>○SNSを活用した情報発信を通じて、本市の魅力を伝えることができているか。</p> <p>○本市の特性や強みを生かし寄附を促進するための戦略的かつ効率的な具体的手法が示されているか。</p>	10点
5 コンサルティング (10点)	寄附額増に向けて	<p>○目標寄附額を10億円と設定しているが、御社の能力を生かして、どのくらいの寄附金額の増額が見込めるか示してほしい。</p> <p>※総務省の5割基準を遵守することが条件</p>	5点
	独自提案及び優位性について	<p>○仕様書に記載のない本市にとってメリットの大きな追加提案があるか。</p> <p>○自社の強みを生かし、その知識や経験を活かした独自性のある取組の提案ができているか。</p>	5点
合計			70点